



令和7年 4月号
杉並区立堀ノ内子供園
園長 大塚 玲華

「いきいきと遊ぶ子・こころゆたかな子・よく考える子」

園長 大塚 玲華

園庭の花があちこちで色とりどりに咲きました。また、咲いている花のいい匂いや、暖かな気温など、様々な場面で春を感じます。

この度は、お子様のご進級・ご入園、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

暖かな春とともに令和7年度 堀ノ内子供園の子どもたちの生活がスタートしました。今年度は、3歳児うさぎ組11名、4歳児ぱんだ組13名、5歳児きりん組13名、全園児37名でのスタートです。

職員も新しい方々を迎え、スタートします。幼稚園教諭：平松 萌茜 先生、保育補助：太田 治子 先生、保育補助：渡邊 浩子 先生、夕保育：細野 邦子 先生、看護師：米山 純子 先生、調理主事：櫻井 早苗 先生です。

また私も、高橋 章子 園長の後任として、第7代園長を務めさせていただくことになりました。大塚 玲華 と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

堀ノ内子供園では、子ども一人ひとりが自分から進んで遊び生活をする中で、豊かな体験を積み重ね、生きる力の基礎を育むために、教育目標を次のように設定しています。

○いきいきと遊ぶ子

○こころゆたかな子

○よく考える子

○いきいきと遊ぶ子

子供園では、遊びを通して「学び」ます。自分から「面白そうだな」「やってみたいな」と遊び、様々なことに気付いたり、考えたり、心を動かしたりしている姿は「いきいき」と遊ぶ姿です。いきいきと遊ぶ中で、様々な豊かな体験をして学び、心も体も頭も育つようにします。

○こころゆたかな子

子供園では、遊具や自然物、ともに生活をする友達や先生など様々な環境や人に関わります。様々な関わりの中で、喜んだり、感動したり、不思議に思ったり、相手と心を通わせたりします。時には悲しい思いや、悔しい思いをすることもあるでしょう。様々な感情体験を通して、豊かな心が育つようにします。

○よく考える子

遊ぶ中で、子どもたちは「こんなふうになりたいな」「もっと面白くしたいな」と思って、そのために「どうしたらいいかな」と考えたり試行錯誤をしたりします。考える楽しさや、探求する心が育つようにします。

教育目標の内容からもわかるように、子どもの育ちは、何かが出来るようになる、わかるようになる、数値に現れるなど、「目に見えるもの」だけではありません。心の育ちや、人と関わる力、自分で考える力など、「目に見えないもの」の育ちもあります。目に見えない育ちは、これから人間として、社会と関わる人として生きていくための基礎となるととても大切な部分です。目に見えない育ちも大切に、子ども一人ひとりが伸び伸び、生き生きと自分らしさを発揮しながら育ち合うことができるように、私たち教職員一同力を合わせ、愛情をもってしっかりと育てていきます。

・ 今月の指導 ・

うさぎ組

いよいようさぎ組のスタートです。初めての場所にドキドキしていると思いますが、子どもたち一人ひとりに寄り添いながら、子供園が楽しい場所・安心できる場所だと思えるよう、丁寧に関わっていきたいと思います。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 子供園が楽しいところだと感じる。
- 担任の先生に親しみをもち、安心できる場所や好きな遊びを見付けて過ごす。

初めての環境に戸惑ったり、緊張して疲れたりすることも予想されます。毎日元気に登園できるよう、ご家庭ではゆったりと過ごせるようにしましょう。慣れない場所でおうちの人と離れて過ごすことに不安を感じ、泣くこともあります。おおらかに受け止めてあげながら、「楽しんできてね!」と笑顔で送り出してください。

ぱんだ組

ひとつお兄さんお姉さんになりました。うさぎ組の時の仲間10人に新たに3人のお友達が加わり、一緒にぱんだ組の生活がスタートします。新しい保育室にウキウキワクワクとした期待を感じていると思います。一方で、新しいことには不安を感じ、緊張する姿もあると思います。新しい環境や担任に慣れ、一緒に過ごすことを楽しめるように努めていきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 担任の先生に親しみをもち、安心して過ごす。
- 新しい生活の仕方を知る。
- 自分のやりたい遊びを見付けて楽しむ。

園でたくさん頑張った分、お家に帰ると疲れが出たり、甘えたりすることもあるかもしれません。ありのままの姿を受け止め、ゆったりと過ごしてください。通い慣れた子供園も新しい生活は子どもたちにとって大きな変化となります。ご家庭と子供園と一緒に、子どもたちが毎日元気に過ごせるように支えていきましょう。

きりん組

待ちに待ったきりん組の生活が始まります。憧れのきりん組になることにワクワクする反面、どんな生活が始まるかな?とドキドキする気持ちもあるかと思います。新しい生活に慣れ、楽しく期待をもって登園することができるよう努めていきます。

1年間、よろしくお願いいたします。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 年長組になったことを喜び、意欲をもって遊びや自分たちの生活に取り組む。
- 好きな遊びを見付けて、自分なりに楽しんだり、気の合う友達と一緒に遊んだりする。

きりん組になった嬉しさを、ご家庭でもぜひ共有してください。新しい担任や保育室の場所・学級名など、環境の変化に慣れるまでには個人差がありますので、ゆっくり見守ってあげてください。今年度も子どもたちが元気に登園できるよう、一緒に支えていきましょう。